

しだ事業所

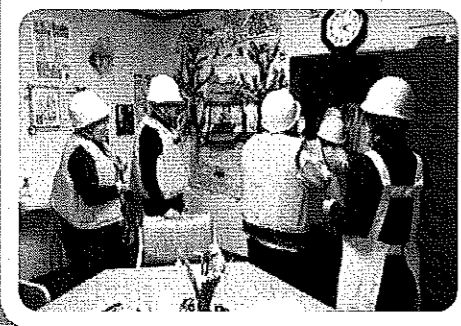
数年前から事業所でメダカを飼っています。最近新たにスタッフからもらい、春にたくさんの卵を産みました。10匹ほどがかえり小さな小さなメダカが元気に泳ぎ、癒されています！



さて…事業所の近くには、今川氏により築城され 1868 年に廃城となった『田中城』がありました。信玄、信長、秀吉、家康が宿泊したこともあるとか…。現在は石垣やお堀が所々に残り、移築された櫓や庭園は『田中城下屋敷』として整備され、見学することができますよ。



ディサービス夢コープふじ



年間 5 回避難訓練を実施しています。回を重ねる毎にライフジャケットとヘルメットの装着もスムーズになってきました。今回は震度 6 の地震を想定した訓練を実施しました。写真は非常口の確認に行くところです。《災害は忘れたころにやってくる》と諺にあります。《忘れなければやってこない》逆説に希望を持って、忘れることなく避難訓練をしていきたいと思っています。

定例理事会 5月22日(火) 議決事項

- ①異動に関する承認事項
- 協議事項
- ①総会議案書についての意見より

4 月度活動結果報告

ヘルパー会員数	462名	実働数	401名
事業	活動時間数		
くらしの助け合い	3230.00 時間		
介護保険	6130.25 時間		
障害福祉サービス	1621.00 時間		
居宅介護支援	要介護	総合支援	
	474名	212名	
施設名	開所日数	当月利用者数	利用者数/1日
どうぞの家	25日	19名	7.68名
夢コープふじ	25日	18名	6.56名
夢コープいた	20日	32名	7.00名

昨年につき / ヘルパー紹介キャンペーン 2018.6.1~2019.3.31

理事長のあいさつにもありますが、夢コープではヘルパーとしてお仕事をされる方が不足しています。昨年に引き続き、ヘルパー紹介キャンペーンを実施します。条件は昨年と同様で、『紹介→夢コープ入会→仕事』に繋がったら、半年後を目処に紹介者に一人 5,000 円！

ヘルパー 2 級、初任者、介護福祉士をお持ちの方、事業所からあまり遠くない方、30～50 歳代の方大歓迎です。入会後の資格取得の助成金もあります。詳細は事業所にお問い合わせください。

2018 年 6 月

5月19日に通常総会が終わり、新たな1年がスタートしました。昨年5月理事長に就任し、皆さんからのサポートを頂きながら、なんとか1年を過ごすことができました。

昨年度を振り返りますと、仕事の質、安全面、健康管理などに光を当てた1年だったと思います。

仕事の質を高めるための様々な研修や話し合いが各部門で行われ、ケースカンファレンスの開催回数の増加や、ひやりハットの書式の見直しを行いました。

安全推進委員会を毎月開催し、安全運転への取り組みを強化しました。また、健康管理奨励金の見直しを行い、就業規則の全面改定を行いました。

今年も総会後に25年勤続の皆様にご記念品を贈らせていただきましたが、夢コープで

働く方が長く働き続けてくださるのは夢コープの大きな特徴だと思います。これからも益々大きな力となって活躍頂きたいと思っています。一方で、ヘルパー不足はどの事業所においても深刻な問題となっています。地域への期待に応えていくためには新たな人材確保と育成への取り組みが重要と考えています。

夢コープの設立以来の活動理念である、その人らしい生活の自立支援を担う専門職として支援する姿勢を大切に、地域包括ケアシステムの実現に向けて、夢コープのそれぞれの事業が地域での一役を担うことができるよう、夢コープ全体で地域との関わりを更に深める年にしたいと考えています。

理事長 川村千代子



第24回 駅南福祉フェスティバルに参加しました。

富士事業所 5月13日(日)

毎年母の日に開催され、ヘルパーさんからバザー用品を寄付してもらい、お世話係りさんと事業所スタッフが一緒に参加しています。あいにくの曇り空でしたが、参加者が歌を歌いながら体操をしたり、ボランティアの子供たちが歌いながら手話をしたり、介護施設や包括支援センターも出店し、和気あいあいと催されました。途中で雨が降り出し、早く終了となり、例年より売り上げは少なめでしたが、授産施設等に寄付しました。



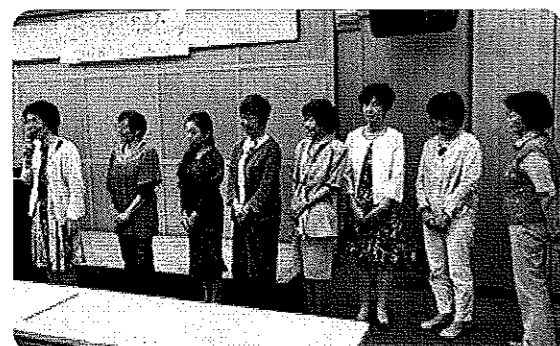
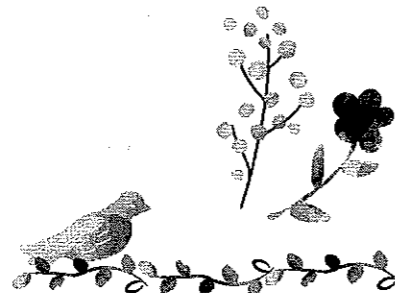
## 2018 年度通常総会報告



清々しい晴天のもと、5月19日(土)に静岡県教育会館4階大会議室において今年度の通常総会が行われました。ご来賓として生活協同組合ユーコープ しずおか県本部 本部長宮崎康成様、特定非営利活動法人清水障害者サポートセンター 理事長 山本忠宏様をお迎えし、温かい励ましの言葉をいただきました。

全会員数462名の内、当日出席者総数82名、書面議決289名、委任状0名合計371名で議案採択が行われ、すべて可決されました。なお、今年度は役員の変更はないため、昨年度と同じ役員で運営に携わっていきます。

採決	賛成	反対
第1号議案	370	0
第2号議案	370	0



## ⚠ 危ない！ 運転中の「ながらスマホ」 ⚠

スマートフォンの普及に伴い、メールやゲームなどの画面を見ながら運転することで発生する交通事故が急増しています。たとえば、ながら運転の例として以下のようなものがあげられます。

例1



メール  
LINE  
ゲーム  
ネット閲覧

例2



通話

例3



カーナビ、  
DVD 等  
映像に注目

例4



飲食など

そのため、携帯電話やスマホなどを注視・操作しながら車を運転する危険行為に対して、政府は道路交通法改正で罰則を強化する方針で、この通常国会に改正法案を提出しています。改正法案の概要は以下の通りです。

- (1) 携帯電話などを操作して交通の危険を生じさせた場合の罰則について、現状の「3ヶ月以下の懲役または5万円以下の罰金」から「**1年以下の懲役または30万円以下の罰金**」に引き上げ、また軽微な交通違反を犯した際に、反則金を納付すれば刑事訴追されない交通反則通告制度の対象から除外する。
- (2) 直接交通の危険を生じない場合でも、現状の「5万円以下の罰金」から「**6ヶ月以下の懲役または10万円以下の罰金**」に厳罰化する方向です。

ほんの一瞬の間に死亡事故を起こしてしまうこともあります。絶対にやめましょう！  
どうしても使用しなければいけないときは、必ず安全な場所に停車してから使用しましょう。

## 勤続 25 年表彰に寄せて

総会の最後に、25年勤続表彰者19名の方々の紹介と代表3名の挨拶、記念品贈呈が行われました。

19名全員からのメッセージは当日配付されましたが、その中から5名の方のメッセージを紹介したいと思います。皆さんの長年の貢献に感謝いたします。

25年前の夢コープは？自宅の電話を使って仕事をしていましたが、現在は時代の波に上手に乗り、大きく発展してきました。これからはますます発展し、地域の中で「夢コープ」ありと認知され、存続できるよう頑張っていきたいです。  
(富士 越智伴江)

勤続25年と聞いてびっくりしました。お休みしていた期間があったので恐縮しています。子ども、両親、孫のことで活動を調整することがありましたが、その時の自分のできる範囲で働かせてもらいました。今までやってこられたのは、夢コープのあり方や、スタッフの方々がよく話を聴いて下さったり助言をしてくださったおかげです。また仲間のヘルパーと顔を合わせ、話すことで元気をもらいました。皆さんに感謝の思いでいっぱいなので、よろしく願いいたします。(富士宮 矢部清子)

通常総会開催おめでとうございませう。夢コープが大好きでここまですずと働いてきました。自分も歳をとり、あとどのくらい働けるかわかりませんが、いつも頼りにされるヘルパーでありたいと思っています。これからもますます夢コープが発展していきますよう願っています。  
(西部 金原敬子)

ありがとうございます。私の人生の中で夢コープと共に歩んできました。25年、4分の1世紀。色々たくさんを思い出して感慨無量です。これからの夢コープのますますの発展を祈念いたします。  
(静岡 井澤善子)

特定非営利活動法人ワークスコープ夢コープの一員であることを自覚し、援助者としての基本視点を常に心がけて活動してきました。多くの出会いが人生を豊かにしてくれました。感謝です。  
(清水 滝輝子さん)